

第 68 回日本病理学会秋期特別総会  
令和 4/2022 年度 症例研究賞演説 (B 演説) 応募抄録

ふりがな 応募者氏名		会員 番号	
所属施設		職名	
所属住所	〒		
	電 話:	Fax:	
演題名	メール:		
<p>選考用抄録 (900 字以内) 記述の中で論文報告しているものについては、業績一覧の番号を附すこと</p>			

令和4/2022年度 症例研究賞(B演説)応募者履歴書

西暦 年 月 日現在

(ふりがな) 応募者氏名		性 別	男 女
生年月日	西暦 年 月 日 ( 才)		
本学会での 受賞歴			
学位 および 病理関係資格等			
学歴(大学以降) および 職歴			

## 症例研究賞演説（B 演説）選考用関連論文一覧

10 編以内。以下の記載例に倣うこと。

著者は省略せず全員を記載すること。応募者に下線を付すこと。

別刷をつけた業績のあたみに「○」印をつけること。

記載例：

論文

1. Suzuki I, Tanaka J, Yamada S, Ito S. Expression of ZRRF1 and its biological role in invasive ductal carcinoma of the breast. *Pathol Int* 50; 500-505, 2018

2. 田中二郎, 鈴木一郎, 山田三郎, 伊藤四郎. 浸潤性乳管癌の間質形成と臨床的特性. *診断病理*, 50; 175-180, 2017

著書

① . Suzuki I, Tanaka J: Prognostic markers for invasive breast cancer. *Histopathology*. (Ed) Yamada S, Ito S, Pathology Press, Tokyo, p.175-180, 2013

2. 田中二郎, 鈴木一郎: 乳癌の病理像と臨床像. *組織病理* (山田三郎, 伊藤四郎・編集). 病理書院, p.175-180, 2015

※代表的な自著論文3編以内の別刷り